

すこやか

VOL.
49
2014.1

INDEX

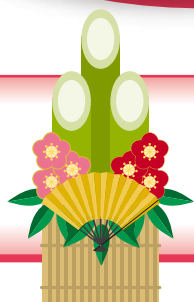
神戸百年記念病院広報誌
Kobe Century Memorial Hospital



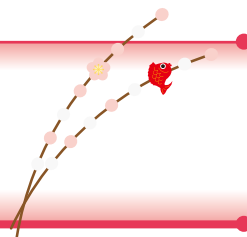
当院は平成11年より(財)日本医療機能評価機構の認定を受けております。

日本医療機能評価機構

- 新年のご挨拶
- 車椅子をご寄贈いただきました
- 神戸マラソン救護ボランティア
- 読者の声
- 100年いきいき教室
- 医療相談 ● 診療日カレンダー
- 名誉院長の眩き ● 医師紹介
- お知らせコーナー ● 漢字クイズ



新年のご挨拶



明けまして新年お目出度う御座います。

新年を迎えますと、一年の計は元旦にありと、種々構想をお話しするのが例年の慣しになっていますが、本年は地域医療を担当いたしております本院の歴史について、御紹介したいと思います。

明治27年(1894)に現在の病院を含めた南側の土地3万8000坪余りの土地を鐘紡は買収し、新工場の建設に着工、2年後の明治29年(1896)に操業を開始、明治39年(1906)2月に兵庫工場附属病院として県より認可され診療を開始しました。

昭和40年(1965)には、鐘紡兵庫病院として開院式が行



われ、知事、市長、各界の知名人が出席され、鐘紡の武藤山治社長が挨拶をしたと記録されています。大正12年(1923)に建設された病院の旧本館は、新

しい医学・医療を取り入れた本館の新設企画により、平成2年(1990)に完成、病院名も鐘紡記念病院と改称され、平成5年(1993)4月、第9代院長として小生が就任させて頂きました。

平成7年(1995)1月17日、阪神大震災発生、幸い建物の被災は免れましたが、院内の医療機器、設備は甚大な損傷を受けました。

しかし医師、看護師をはじめ被災者でもある従業員の6割が、徒歩又は自転車で病院に参集し医療に当り、また近隣の方々の避難場所として活用させて頂きました。さらに近隣の方々の避難場所を訪問した際、心的外傷後ストレス障害(PTSD)の症状を呈しておられる方が多くみられたため、北大、東北大、東大、九大等の心身医学の専門医による診療を依頼し、多大の評価をいただき、平成17年(2005)世界心身医学会議が、天皇・皇后の御出席のもと、神戸市で開催されたことを名誉に思っております。

平成16年(2004)カネボウ株式会社が産業再生機構の支援を受け、平成18年(2006)4月医療法人社団鐘紡記念病院として認可され、翌平成19年(2007)6月に新病院名「医療法人社団 顕鐘会 神戸百年記念病院」として発足、地域になくはならぬ病院としての伝統を守り、医療に尽力致しております。



理事長 上羽 康之



車椅子をご寄贈いただきました

12月3日、JR和田岬線を挟んで真向かいに事務所があり、当院を配車拠点とされる「神戸個人タクシー事業協同組合」様より、車椅子3台をご寄贈頂きました。

同組合様は、「交通遺児チャリティー

ゴルフ大会」を毎年開催し、募金を「神戸市交通遺児をみまもる会」に寄贈されておりましたが、今年度から「社会福祉チャリティー募金」に衣更えし、その第1回として当院を選ばれました。

車椅子のプレートをご覧になったとき、「地域と共に発展し、なくてはならない」存在になることを目指す両者の思いを感じて頂ければ幸いです。



第3回 神戸マラソン大会

救護ボランティアに参加して



去る11月17日神戸マラソンが行われ、私は約30km付近のアグロガーデン前で救護を担当しました。長田のイメージキャラクター?!らしき着ぐるみを横目に最初の救護者が救護所を訪れるまではマラソン観戦を楽しむことができました。当院のリハビリスタッフが一緒だったこともあり、少し不安も和らぎ、他のスタッフとも連携をとりながら担当業務をこなすことができました。開始から3時間を経過したあたりから、ぞくぞくとランナーが救護所を訪れ、すぐに救護所ベッドは一杯になりました。当日は天候も良く、「マラソン大会日和だな」と思っていたのですが、マラソン選手にとっては少し気温が高かったようで、前年度に比べ脱水症状による病院搬送者が多くみられました。初めて救護班として参加させていただきましたが貴重な体験をすることができました。

5階看護師 向山 敬子



読者の声



毎回多数のご応募をいただきありがとうございます。ご応募頂いたハガキの中から、一部ではありますが皆様のご意見・ご感想を紹介いたします。

- 会計の待ち時間が少し短縮されたと思います。
- 老人会で毎回読ませて頂いております。内容が大好きです。
- カラーでとてもわかりやすいものでした。「漢方のはなし」は参考になりました。
- 医療相談の「こむら返り」は、私も50代なので参考になりました。
- 待ち時間にクイズを解きました。良い頭の運動になりました。
- 毎号楽しく読ませて頂いています。特にクイズは受診の待ち時間に頭の運動になります。
- 1週間入院させて頂きました。先生始めスタッフの皆さんにとっても良くして頂き、快適な入院生活でした。
- カラーでとても分かりやすいです。「医療相談」が参考になり、良かったです。次号も楽しみにしています。
- 観桜会、なかなか楽しいそうで参加してみたい。いつも紙面の充実に苦心されているご努力に敬意を表します。
- 「すこやか」から様々な情報や知識を頂き、楽しく又、いつも待ち遠しく拝見させてもらっています。今回は漢字クイズに参加させて頂きましたが、コンサートや観桜会にも是非参加したいと思っています。
- ハニーレモンのスイーツ美味しそう。食べてみたいです。

これからも皆様のお役に立てる広報誌作りにメンバー一同心を合わせて努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

月刊 神戸っ子

KOBECCO

神戸が大好きな皆さまのためのタウン誌です。
神戸のホテル各社、有馬温泉の旅館の客室に「KOBECCO」を置いていただいています。

年間購読しませんか?

定価 500円(本体価格476+税) 年間購読料 / 6,000円(500円×12回+送料)

購読、広告協賛の
お問い合わせは...

株式会社 神戸っ子出版
〒650-0033 神戸市中央区江戸町104 旧居留地タイホービル6階
TEL.078-325-1751 FAX.078-392-1225
<http://kobecco.oide.or.jp>



100年いきいき教室

スタート!

リハビリテーション科
理学療法士 山坂 裕樹

去る2013年11月20日、当院本館1階ロビーにて“予防”“健康寿命増進”を目的とした“100年いきいき教室”をリハビリテーション科の企画としてスタート致しました。今回のテーマは“効果的なストレッチと筋力トレーニングの実際”で、ロコモティブシンドロームの予防に向けた内容としました。参加者は約50名で当初の予想を上回りました。約1時間の講座で、座学では“姿勢”の重要性についての説明、実技ではよい姿勢を作るための運動を皆様と一緒に行いました。講義中、皆様の“予防”に対する関心や意欲の高さが感じられ、会場の雰囲気も大変いきいきとしていました。アンケート調査では“別の方法も知りたい”“骨についての話も聞きたい”など積極的な意見を頂戴しました。皆様のご要望にお答えできるよう今後もあらゆるテーマを掲げて教室を継続し、皆様と一緒に知識を広め、少しでも長く“いきいきとした生活”を送って頂ける様努力して参ります。次回の開催予定は2月中旬を予定しており、詳細が決まり次第、院内掲示などでお知らせさせて頂きます。皆様の御参加をお待ちしております。



診療日カレンダー

1月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

：休診日

2月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	

3月	日	月	火	水	木	金	土
							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

医療相談

盲腸(虫垂炎)について教えて下さい。
最近、私の知り合いが盲腸(虫垂炎)になり、手術をしました。幸い発見のタイミングが良く大事には至らなかったようですが、重症化すると命の危険にも繋がる怖い病気とも聞きます。また、薬で散らす方法と手術する方法との2つの治療法があるようですが、どっちがいいのでしょうか。自分で早く発見できるようなポイントと治療法について教えて下さい。

お答えします まず、世間では虫垂炎の事を盲腸と言いますが、厳密には盲腸とは虫垂よりも口側に存在する大腸であり位置が違います。従って、医療的には“虫垂炎”という言い方が正しくなります。典型的な例としては嘔気・嘔吐で症状が始まり、心窩部痛(みぞおちの痛み)が出現、その後右下腹部に痛みが移動していくパターンが多いですが、非典型的なパターンも多く見られます。また、痛みは間欠的で、痛くなったり良くなったりを繰り返しながら徐々に全体的に悪くなっていくパターンが多く見られます。しかし、腹痛は多くの病気で起こり得る症状ですので、腹痛がおさまらない時には早めに医療機関を受診するのが最も重要なポイントです。また、治療法についてですが、当科としては基本的には手術加療をお勧めしています。理由は①薬で散らす方法(抗生物質での加療)で治るかどうかの予想がつきにくく、治らなかった場合は虫垂に穴が空いて腹膜炎の状態になり大掛かりな手術が必要になることがある②抗生物質で治った方の内、1/3の方に再発する、ということが挙げられます。勿論、最終的には患者さんと話し合っ治療方針を決定します。



外科医師 岡本 光平

ご宿泊は神戸メリケンパークオリエンタルホテルをご用意しております。



リゾート気分で健康開発

神戸百年記念病院 人間ドック2日コース

検査費用: 64,050円
検査時間: 1日目/13時~17時
2日目/ 8時~15時

検査内容: 胃内視鏡・腹部超音波・心電図・血液検査・胸部X線・糖負荷検査等
オプション: 大腸内視鏡・脳MRI・内臓脂肪・胸部CT等



お申込みはドック予約係へ
TEL:078-681-6111
(内)1664

名誉院長の
咳き

今年の干支は午です。馬は私共人間の歴史においても関りが深い動物です。馬については生命力、自由、忠実という表象として、さらに直観的理解力、予知能力を有するとされています。馬は乗り手の力働をよく見抜く能力を持っており、私の中学生時代、田舎の街道を馬に乗っている時は、殆んど私の意志に従わず、悠々と馬のペースで進まれた経験があり、年を経るに従って、こちらの意志に従う様になった思い出があります。6年先の2020年、東京オリンピックが開催されることになりました。近代オリンピック競技の標語として“Citius, Altius, Fortiusより速く、より高く、より強く”を表す挿画として、馬が嘶(いな)き、跳ねている様を描きました。(表紙)

医師紹介



ヘルニアや急性虫垂炎、胆石症等の良性疾患から消化器癌等の悪性疾患まで、幅広い消化器疾患に向き合いたく、私は外科を志しました。患者さんとの信頼関係の構築を第一に考え、病気の発見から治療まで責任を持って携わります。宜しくお願いします。

外科医師 岡本 光平

お知らせ
コーナー

糖尿病教室 午後3時30分～ 場所：本館3階ロビー

1月24日(金) 合併症3(腎・神経)
～とっても恐ろしい合併症のお話～

2月28日(金) フットケア
～足のトラブルありませんか?～
☆参加費用は無料です。どなたでもご自由にご参加ください。

ミニコンサート 午後4時～ 場所：本館1階ロビー

1月23日(木) 新春コンサート 出演：四季大香

2月27日(木) オカリナコンサート
出演 オカリーナアマカ
どなたでもご自由にお越しください。
コンサートの日程は都合により変更になる場合がございますのでご了承下さい。

Quiz

漢字クイズ

リストにある漢字を4文字ずつ使い、右の意味に合うようにマス目に入れます。(色の付いたところで、矢印でつながったところは同じ文字です。)最後まで使わなかった(リストに残った)漢字で四字熟語を作ってください。

●永久に朽ち滅びることがないこと。

●私利私欲を捨てて、主人や公のために忠誠を尽くすこと。

●私心をさしはさまず、公正に事を行うこと。また、そのさま。

●大人物につまらない仕事をさせること。すぐれた才能の持ち主でありながら、低い地位にしか用いられないこと。

●心遣いが隔々まで行き届いて、準備に手抜かりがないさま。

漢字リスト

周 奉 大 用 明 滅
正 不 滅 私 朗 不
大 到 公 達 明 小
朽 意 公 器 闊 用

解答記入欄

応募方法

はがきにクイズの答えと、郵便番号・住所・氏名・TEL・ご意見・ご感想をご記入の上、神戸百年記念病院「すこやか編集部」までお送り下さい。抽選で3名の方に図書カードを進呈致します。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

応募締切り

平成26年1月31日
(消印有効)



前回の答えは「氣利形手」でした。多数のご応募をいただきありがとうございました。今回もふるってご応募ください。

編集後記

去年は暑さと寒さが厳しく、体調管理が大変な一年でした。今年は少しでも穏やかに健やかに過ごしたいですね。「すこやか」では皆さまのお役に立てる情報を発信していきたいと思っておりますので、今年もよろしくお願ひいたします。

医療法人社団 顕鐘会
神戸百年記念病院 すこやか編集部

編集責任者 楠 徳郎
〒652-0855 神戸市兵庫区御崎町1-9-1
TEL (078)681-6111(代)
FAX (078)681-6118
<http://www.kobe-century-mh.or.jp/>

CHINESE RESTAURANT



北 京 料 理
神戸飯店

〒653-0036 神戸市長田区腕塚町5丁目5-1
(アスタくにつか1番館)

☎ (078) 642-4839 (代)
☎ (078) 642-0155
● <http://www.kobehanten.co.jp> ● 定休日/水曜日

